

答え合わせ・解説

問1	答え 2 モスク	モスクは礼拝を行う場所であり、美しいドームやミナレット（塔）が特徴です。建物内には偶像を置かず、メッカの方角を示す壁のくぼみであるミフラブが設けられています。
問2	答え 3 ヒエログリフ	ヒエログリフは、動物や植物、日常的な道具などを象った絵文字です。主に神殿や墓などの石碑に刻まれるほか、植物の茎を加工した紙であるパピルスにも記されました。神聖な文字として大切に扱われ、当時の社会生活や思想を今日に伝える貴重な資料となっています。
問3	答え 1 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。
問4	答え 3 シャカ	シャカは釈迦族の王子として生まれましたが、人生の苦悩を解決するために出家し、厳しい修行の末に真理を見いだして悟りを開きました。その後、身分に関係なく誰にでも教えを説き、慈悲の心を持つことの重要性を強調しました。
問5	答え 3 春秋戦国時代	この時代には、孔子のような「諸子百家」と呼ばれる思想家たちが現れ、社会を安定させるための様々な政治理論を提唱しました。
問6	答え 4 くさび形文字	柔らかい粘土板の上に、葦の茎などを削って作ったペンで押し付けるように書いていたため、線がくさび（木のくさび）のように見えたことからこの名がつけました。当初は絵文字から発展しましたが、次第に抽象的な符号へと変化しました。
問7	答え 1 縄文土器	縄文土器は、縄目の模様（縄文）が特徴で、植物の採集や狩猟、漁労を中心とした生活の中で用いられました。分厚くて丈夫なのが特徴で、食料を煮たり蓄えたりするために使われました。
問8	答え 3 旧石器時代	この時代の日本列島では、人々は獲物を追いかけたり、木の実を採集したりして移動しながら生活していました。岩宿遺跡の発見により、この時代の日本に人類が確実に暮らしていたことが立証されました。
問9	答え 2 ムハンマド	ムハンマドは、唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し、神の前での平等を説きました。メッカの支配層から迫害を受けましたが、メディナへ移住して勢力を拡大し、ついにメッカを征服しました。彼の言動や教えは聖典『コーラン』にまとめられています。
問10	答え 2 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問11	答え 1 ナイル川	ナイル川のこの性質により、川沿いでは古代から安定した農業が営まれました。毎年決まった時期に氾濫するため、人々はいつ種をまき、いつ収穫すべきかを知るための暦を発達させる必要がありました。これにより文明が発展しました。
問12	答え 3 ナイル川	ナイル川は毎年決まった時期に定期的な氾濫を繰り返し、そのたびに下流域に肥沃な土壌を運びました。人々はこの恵みを利用して農耕を行い、食料を確保することで高度な文明を築くことができました。
問13	答え 4 奴隷制	市民が民会や公職といった政治活動に専念できるのは、農作業や家事などの重労働をすべて奴隷が担っていたからです。市民が政治に打ち込める余裕は、この奴隷による労働に大きく支えられていました。
問14	答え 4 岩宿遺跡	1946年、相沢忠洋が群馬県の岩宿遺跡の崖地で黒曜石の破片（打製石器）を発見しました。その後の本格的な発掘調査により、日本にも明らかに旧石器時代の文化が存在したことが証明されました。この発見は、日本の歴史研究の始まりを大きく遡らせる大発見となりました。
問15	答え 2 ナイル川	ナイル川はエジプト文明の生命線であり、氾濫の予測が重要な政治課題となりました。このため、天文学や数学が発達し、ピラミッドなどの壮大な建築物が作られました。
問16	答え 3 インダス川	インダス川はヒマラヤ山脈を水源とし、インド亜大陸を流れる大河です。この流域では紀元前2500年頃からインダス文明が興りました。レンガ造りの計画的な都市が建設され、排水設備が整った整然とした生活空間が作られたことが発掘調査で判明しています。